



12月6日より「JAL ふるさと納税」で 「仙台空港で楽しむ特別な体験型返礼品」の受付を開始 ～地域の魅力を発信し、ヒト・モノの交流による地域活性化に貢献します～



日本航空株式会社 東北支社(支社長:佐野寛人、以下「JAL」)は、JAL グループが運営するポータルサイト「JAL ふるさと納税」にて、「仙台空港で楽しむ特別な体験型返礼品」の提供を開始します。

JAL は自治体や地域の発展、経済活動の活性化のために取り組むプロジェクト「JAL ふるさとプロジェクト」を展開しており、その一環として、2020年11月25日より「JAL ふるさと納税」ポータルサイトを開設し、426自治体(2023年12月5日現在)の皆さまに参画いただいております。

このたび、JAL は2023年7月に包括連携協定を締結した宮城県名取市^(*)と連携し、昨年に引き続き、空港を中心とした周辺地域の発展と観光誘客、市民から愛されるまちづくりを目指し、寄贈型の「子育て先進都市実現に向けた返礼品」、「仙台空港見学&お仕事現場体験」を出品します。

本取り組みを通して、名取市とJAL は双方が保有する物的・人的・知的資源を有効活用し、「空港を生かしたまちづくり」を推進するため、持続可能な地域社会の形成および地域全体の活性化に取り組んでまいります。

(*) 2023年7月31日付(共同リリース)宮城県名取市とJAL、包括連携協定を締結

URL : <https://press.jal.co.jp/ja/areanews/release/202307/007537.html>

「仙台空港で楽しむ特別な返礼品」

1. 子育て先進都市実現に向けた返礼品

名取市の次世代の育成につながる「思いやり型返礼品」^(*)として、次世代を担い活躍する人材の育成に力を入れている名取市と共に、名取市在住の子どもたちをご招待する周遊チャーターを実施します。名取市の魅力を伝える勉強会や機内での航空教室を通じて、名取市の将来を担う子どもたちの育成に貢献し、同市の掲げる「愛されるふるさととなり～共に創る 未来へつなぐ～」を将来像の達成とともに目指します。

(*) 「思いやり型返礼品」とは、寄附をすることで「自分のためだけでなく誰かのためになる」返礼品や「社会貢献に繋がる」返礼品のこと。

【周遊チャーター実施概要】

実施日 : 2024年3月3日(日)
使用機材 : エンブラエル170型機
集合場所 : 仙台空港
寄附金額 : 1,500万円





寄附人数 : 1名様 ※先着順
 提供事業者 : (企画・実施)株式会社ジャルパック

体験内容(一例)

- ・名取市職員による地域の魅力再発見教育
- ・仙台空港のバックヤード見学
- ・チャーター機前での記念撮影
- ・機内での航空教室
- ・機長と運航管理者による航路解説

※天候により内容を変更する場合がございます。

URL :

https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/b80975693fd2e5949a9c882641f699fb?cc%5B%5D=22&cp%5B%5D=4&cm%5B%5D=042072&mip=&map=&ct%5B%5D=&arrival=&page_title=1



2. 仙台空港見学&お仕事現場体験

昨年、大変ご好評いただいた仙台空港で働くグラウンドスタッフや整備士の仕事紹介や、普段は入れない滑走路間近の場所から飛行機が離発着する様子の見学などを盛り込んだ企画となります。見学終了後は空港見学でしか手に入らないオリジナルのお土産もご用意しています。今年は多くの方に参加いただけるよう、寄附額の設定を変更しました。

【実施概要】

実施日 : 2024年3月23日(土)

集合場所 : 仙台空港

寄附金額 : 6万円

寄附人数 : 20名様(1回の寄附につき1名様まで参加可能)

※先着順

提供事業者 : 株式会社 JAL スカイ仙台

返礼品体験内容(一例)

- ・滑走路間近の場所からの飛行機離発着見学
- ・グラウンドスタッフや整備士の仕事紹介
- ・チェックインカウンター、ソーティングエリア、搭乗口、ランプ見学

URL : <https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/b7b349a05907d968fffbfcca4cf28f24?cm□=042072>

